

0/5

4

193

才四代 大野学長時代写真集

小樽商科大学附属図書館

第四代大野学長時代写真集



才四代 大野学長時代写真集



2 早川三代治先生



3 長谷部亮一先生



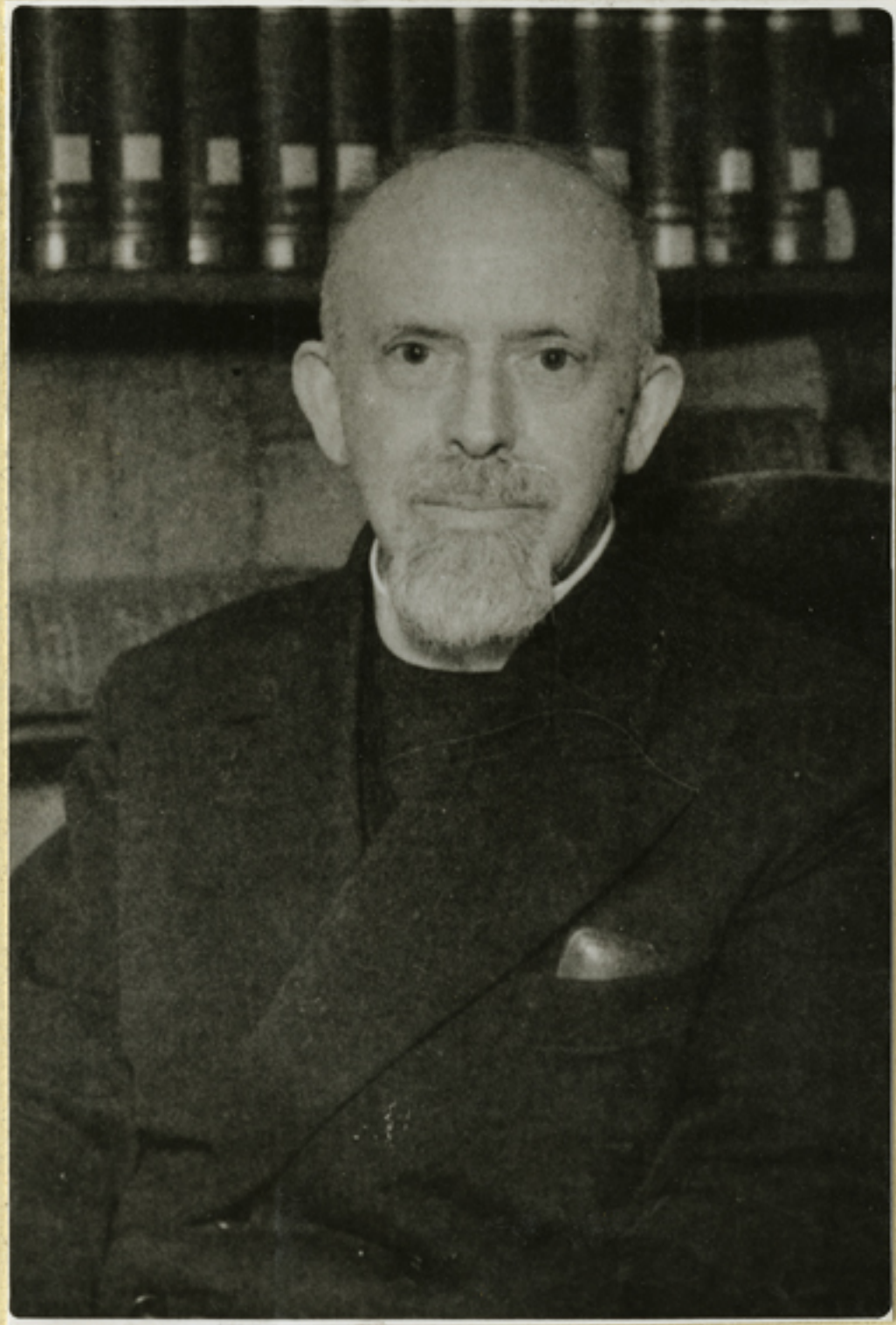
4 天利長三先生



5 川原鳳策先生



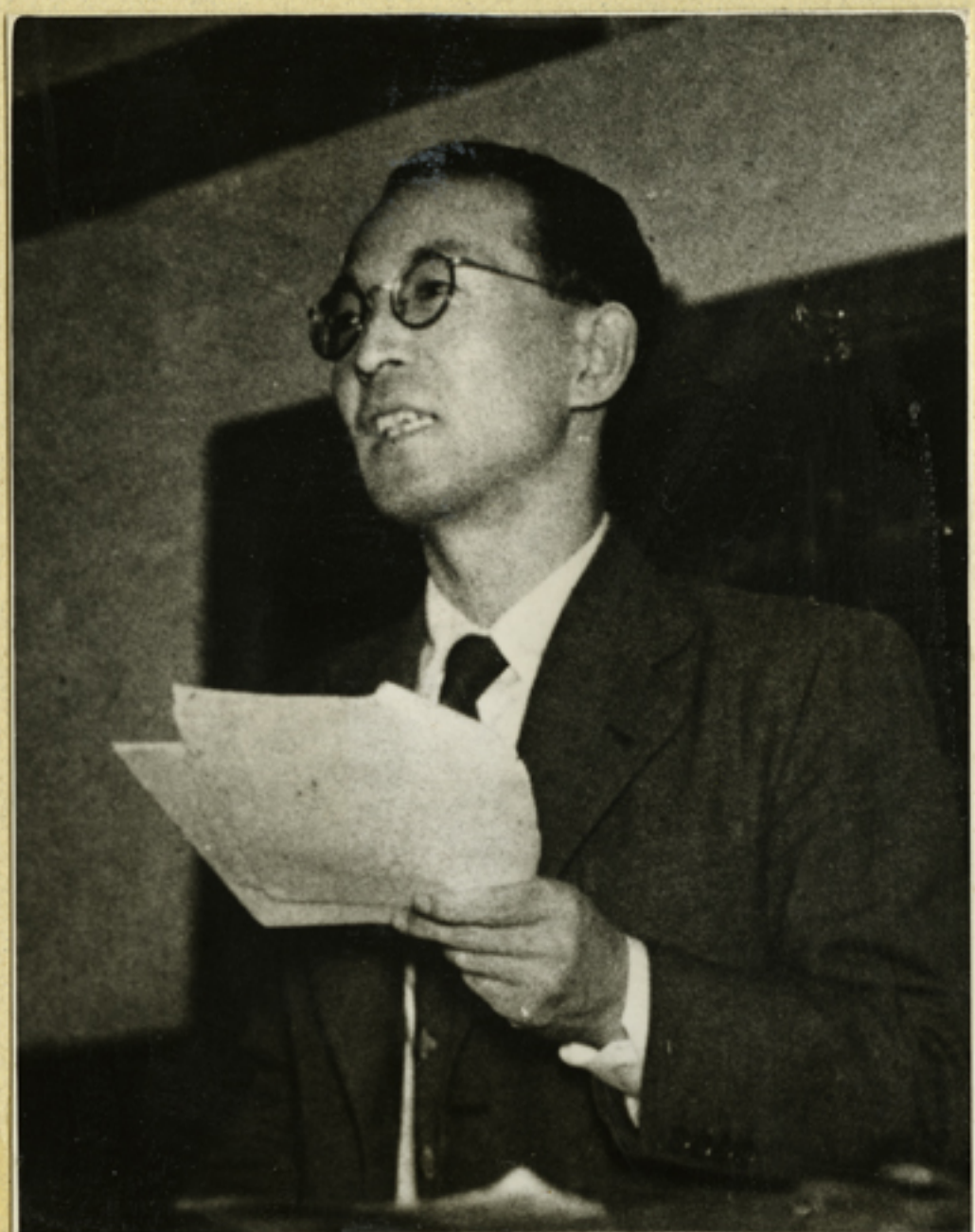
6 坂井一郎先生



7 A.G.フーベル先生



8 上原専禄先生



9 板垣与一先生



10 前田利道先生



11 白川芳郎先生



12 津久井佐喜男先生



13 I.G. マックラウド 先生



14 前田加奈先生



15 相沢正美先生



16 木村増三先生



17 杉山登先生



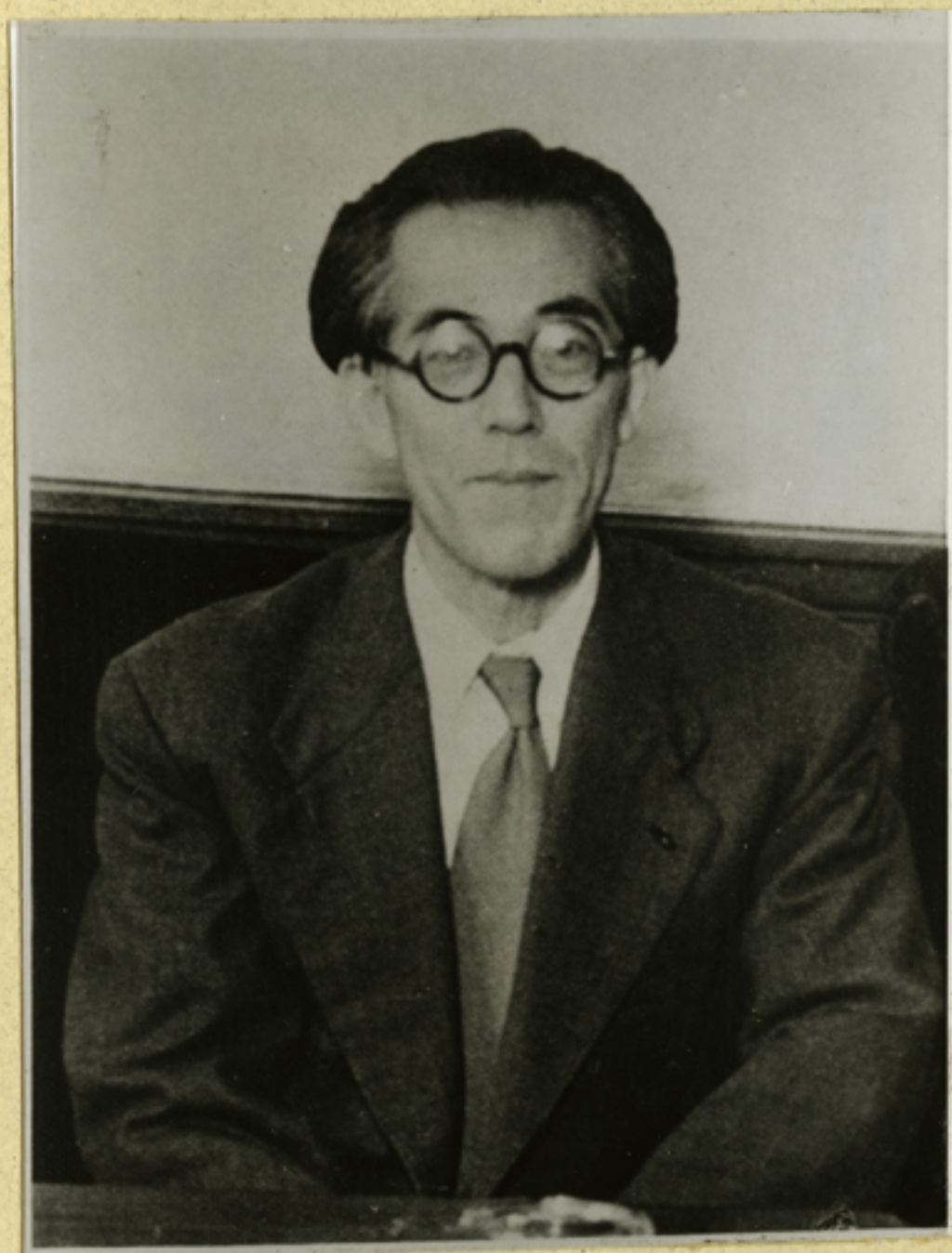
18 新谷敬三郎先生



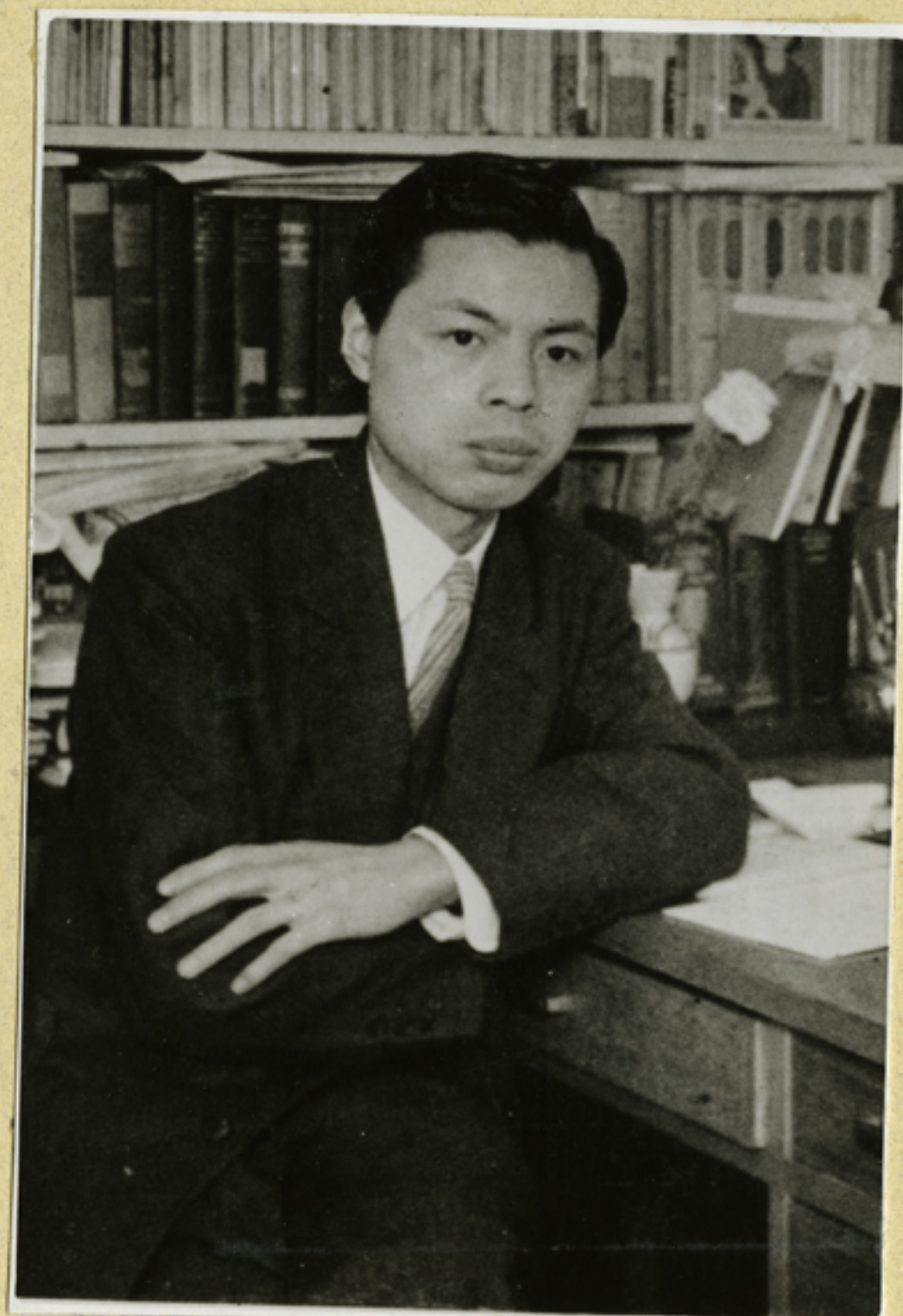
19 桑原輝路先生



20 北村正司先生



21 山田雄三先生



22 鈴木秀一先生



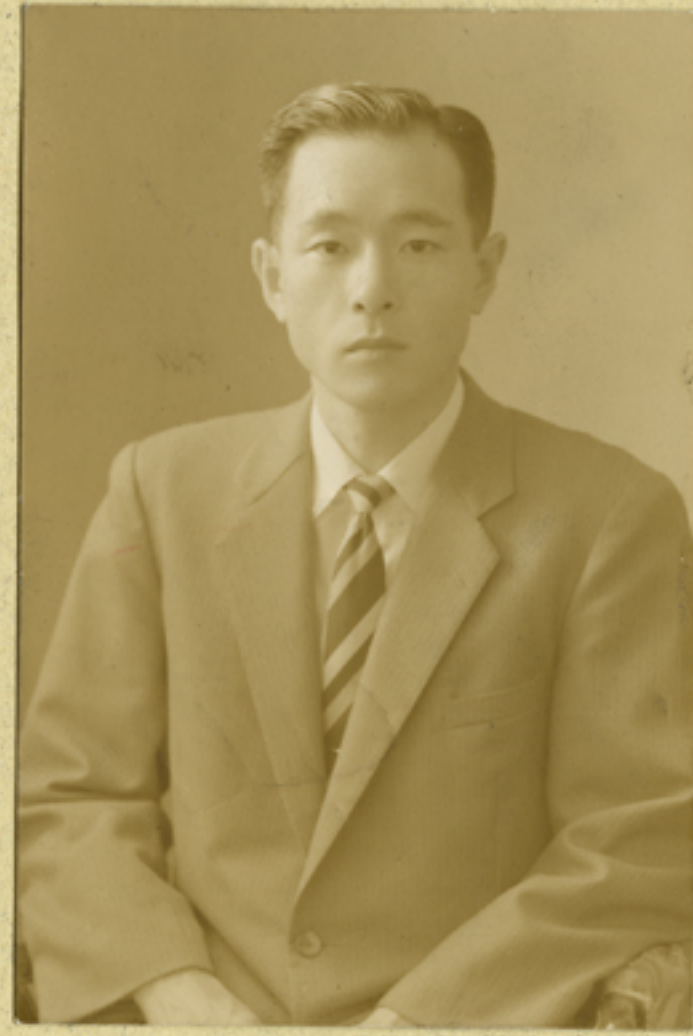
23 L.M. ゴルブロード先生



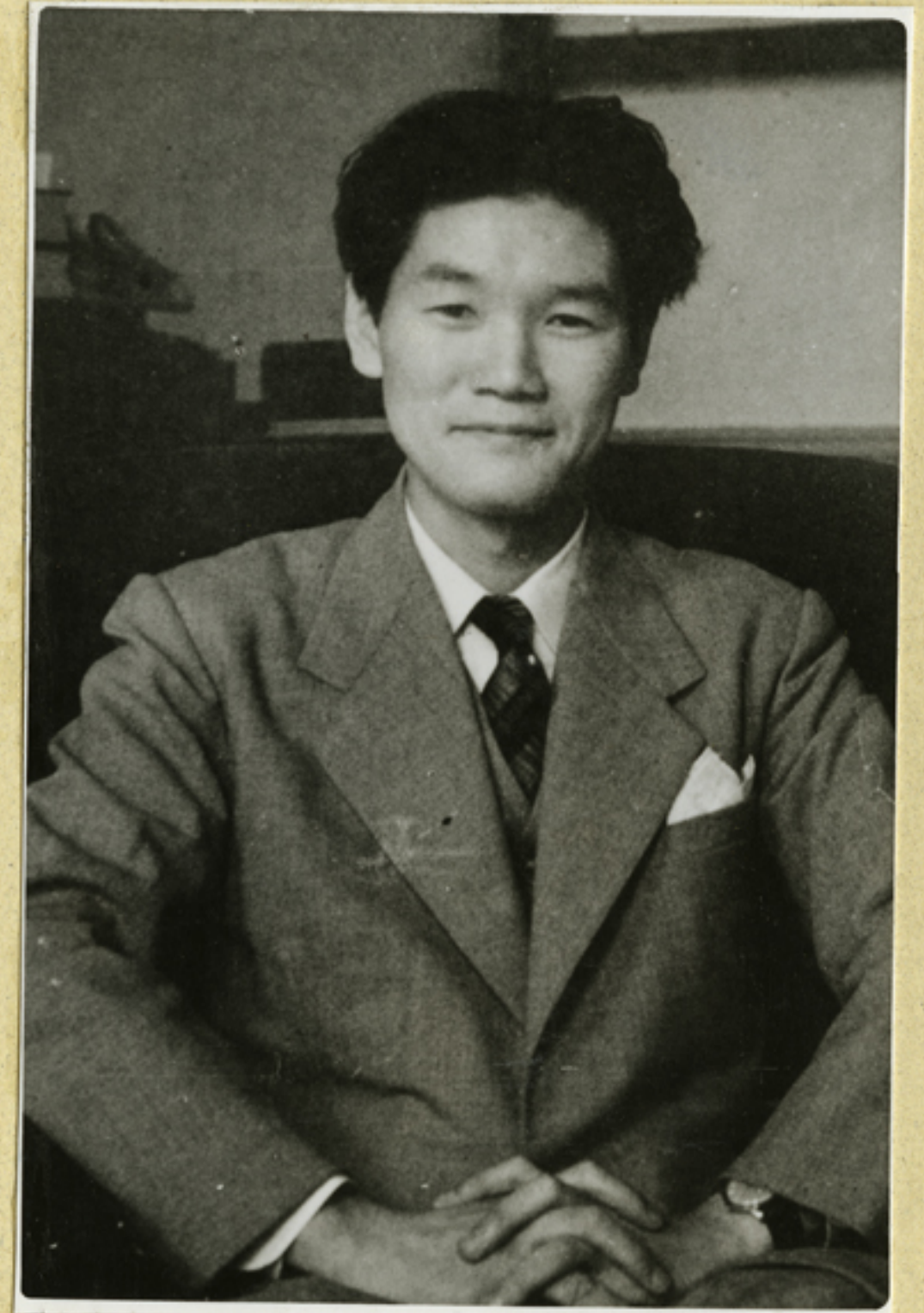
24 金巻賢字先生



25 松本忠司先生



26 早見弘先生



27 久野光朗先生



28 野沢 晨 先生



29 北市陽一先生



30 久納泰之先生



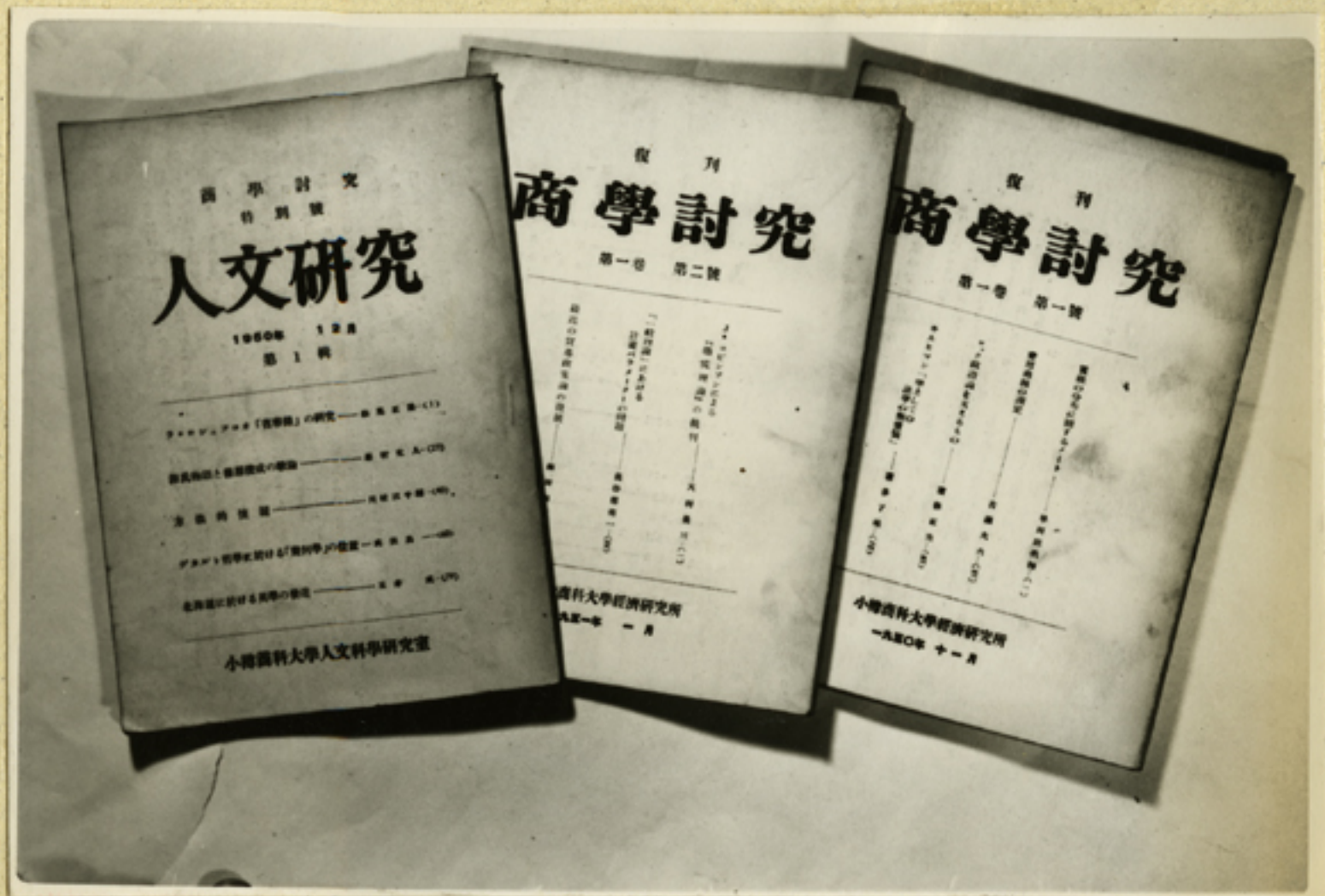
31 一色忠良先生



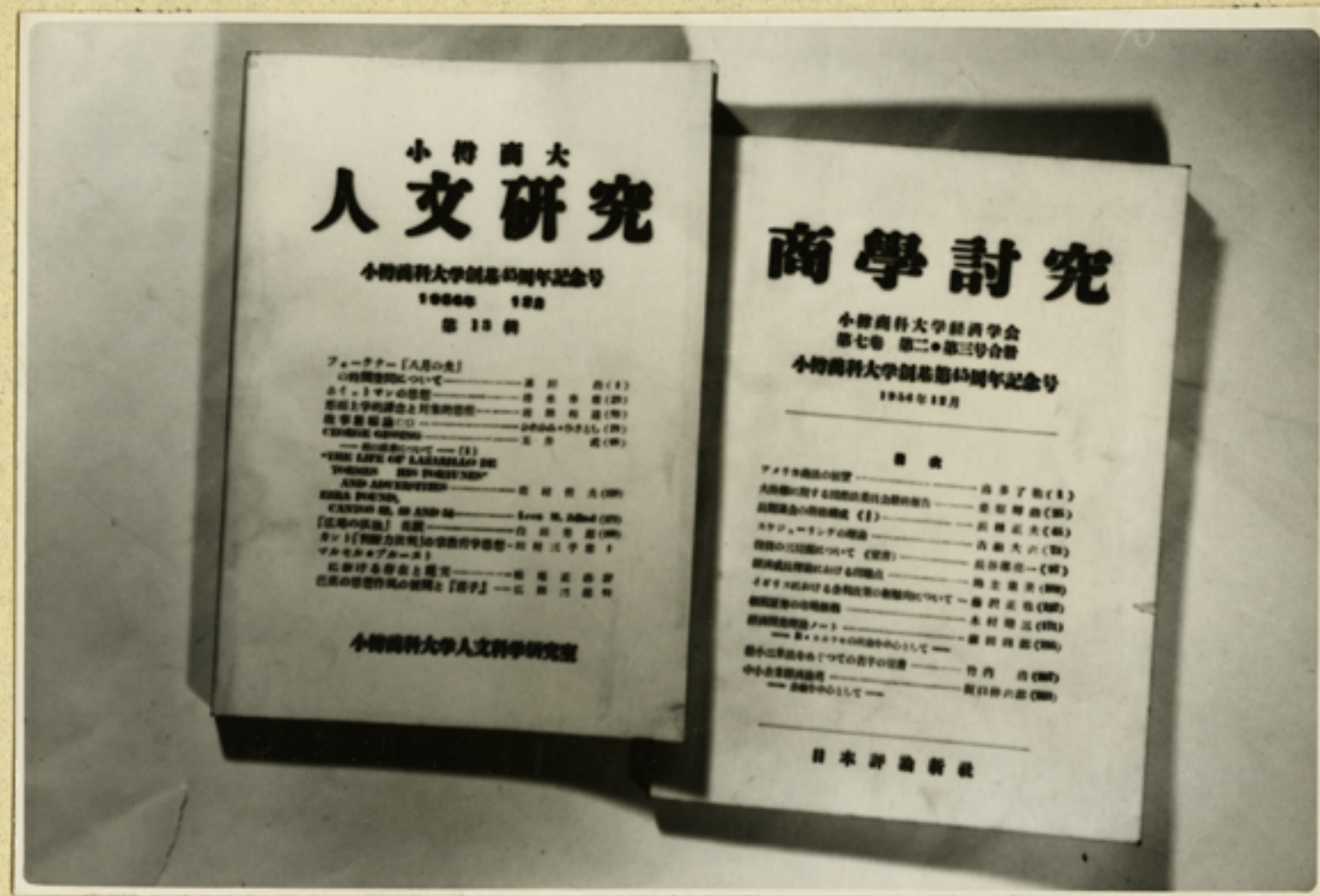
32 教官著作



33 教官論文集



34 教 官 研 究 誌 1.



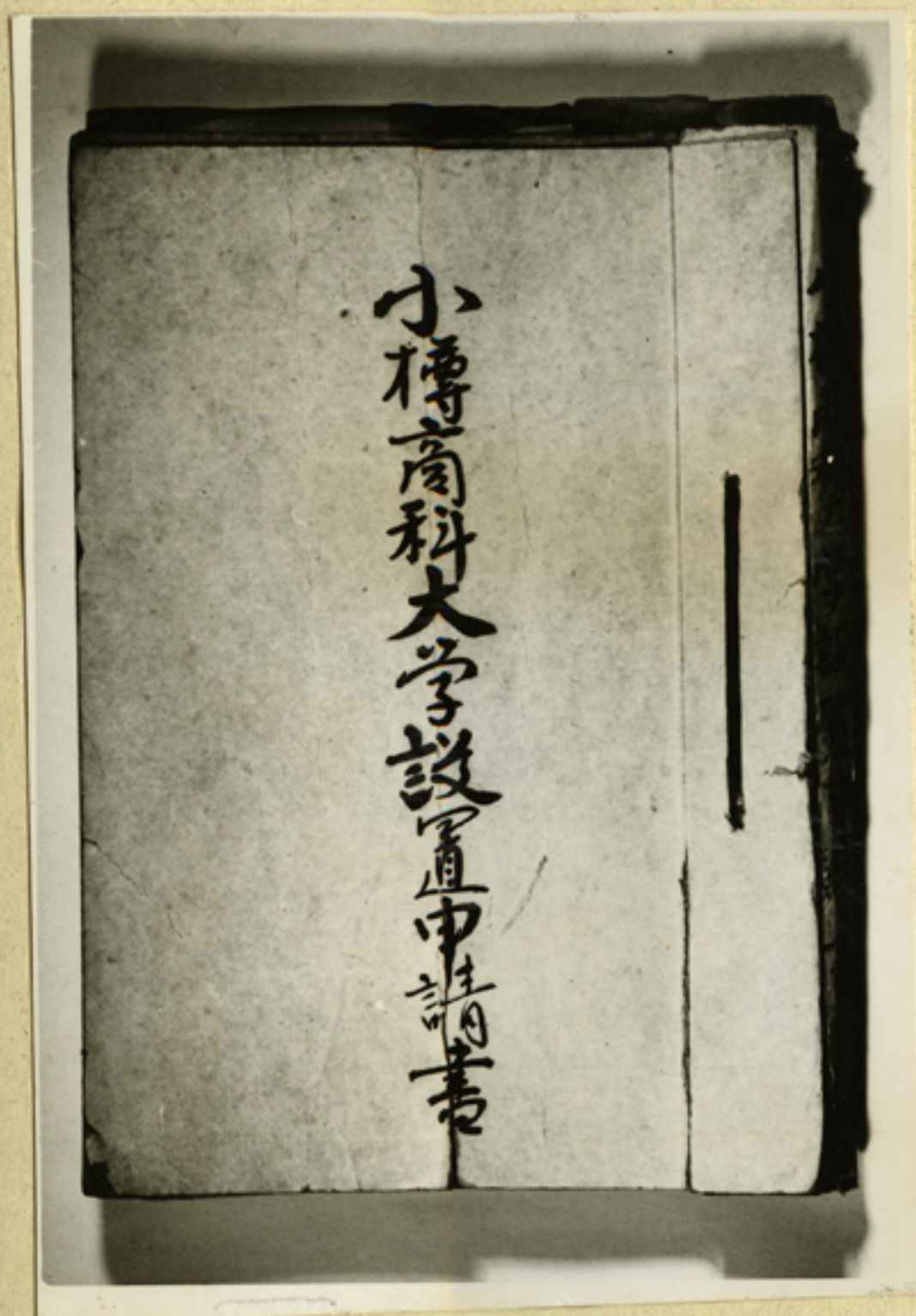
35 教 官 研 究 誌 2.



36 鬼頭文庫の一部



37



38



39 商大期成会長 松川嘉太郎氏



40 高商初回卒業生 飯川文三氏



41 高商初回卒業生 松田新氏



42 金 榮 酒 吉 氏 大正7年卒業



43 上 野 彦 太 郎 氏 大正9年卒業



46 經真と商大の門標



47 昭和22年頃、教官一同



48 授業中の浜林先生



49 園遊会風景(昭和25年頃)



50 商大 学帽



51 經濟視察旅行 1.



52 經濟視察旅行 2.



53 經濟視察旅行 3.



54 經濟視察旅行 4.



55 經濟視察旅行 5.



56 本学最初の学生デモ (昭和28年10月28日)



57 ボート部 全国優勝記念 (昭和21年11月)



58 ボート部



59



60 緑丘会より菅米地先生へ記念品贈呈



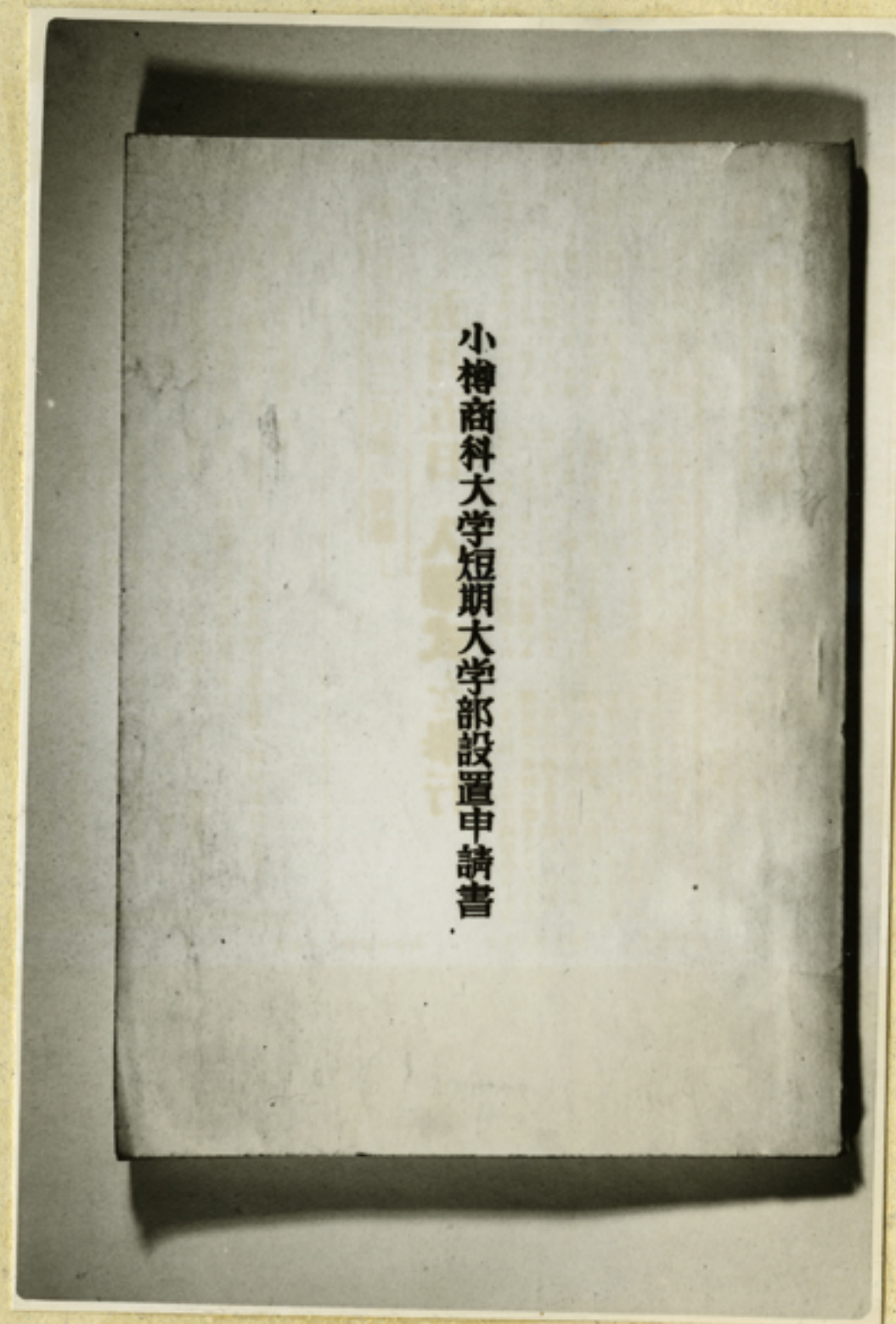
61 手塚先生墓碑建設記念



62 伴先生喜寿祝い



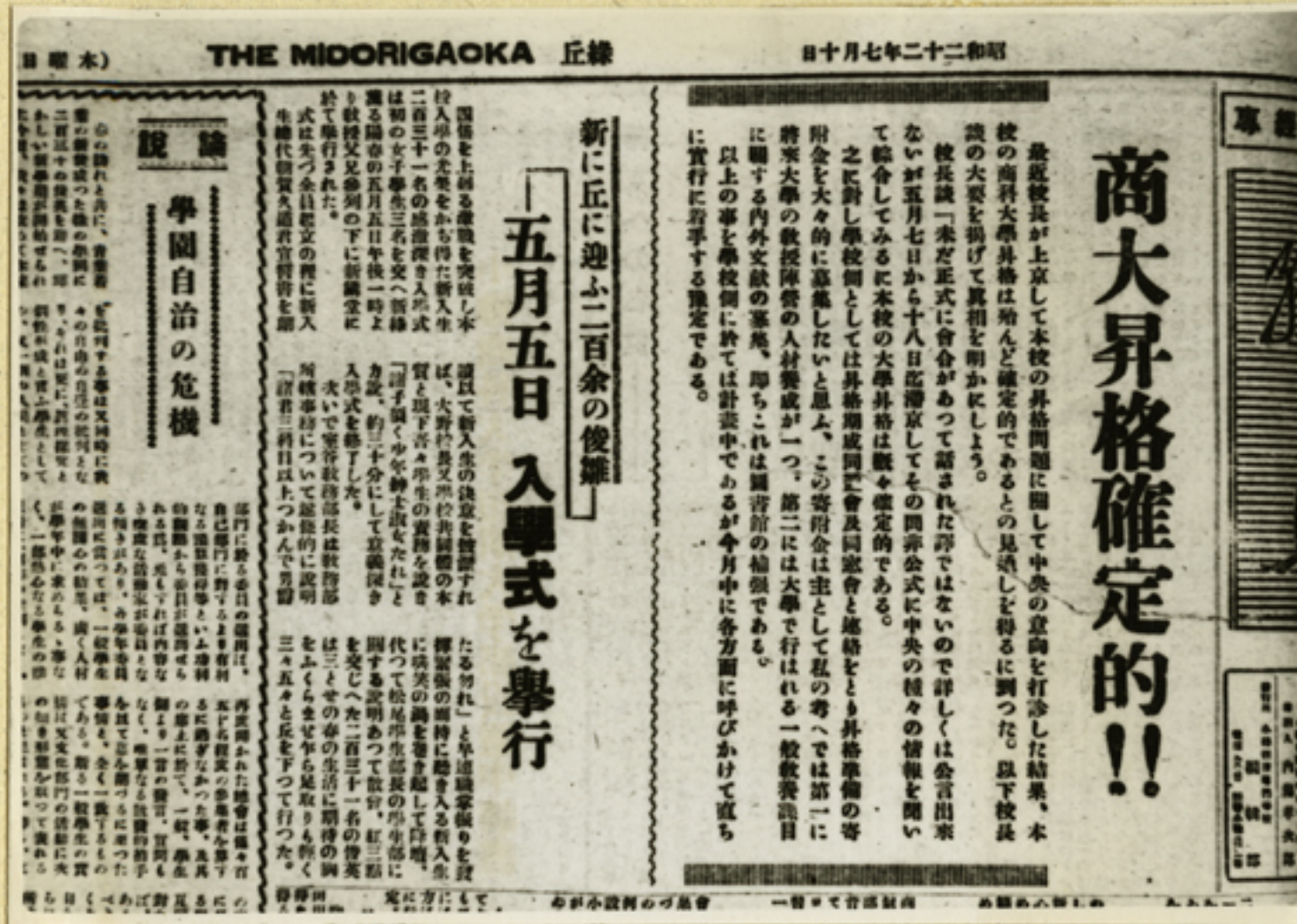
63 東京緑丘会幹部



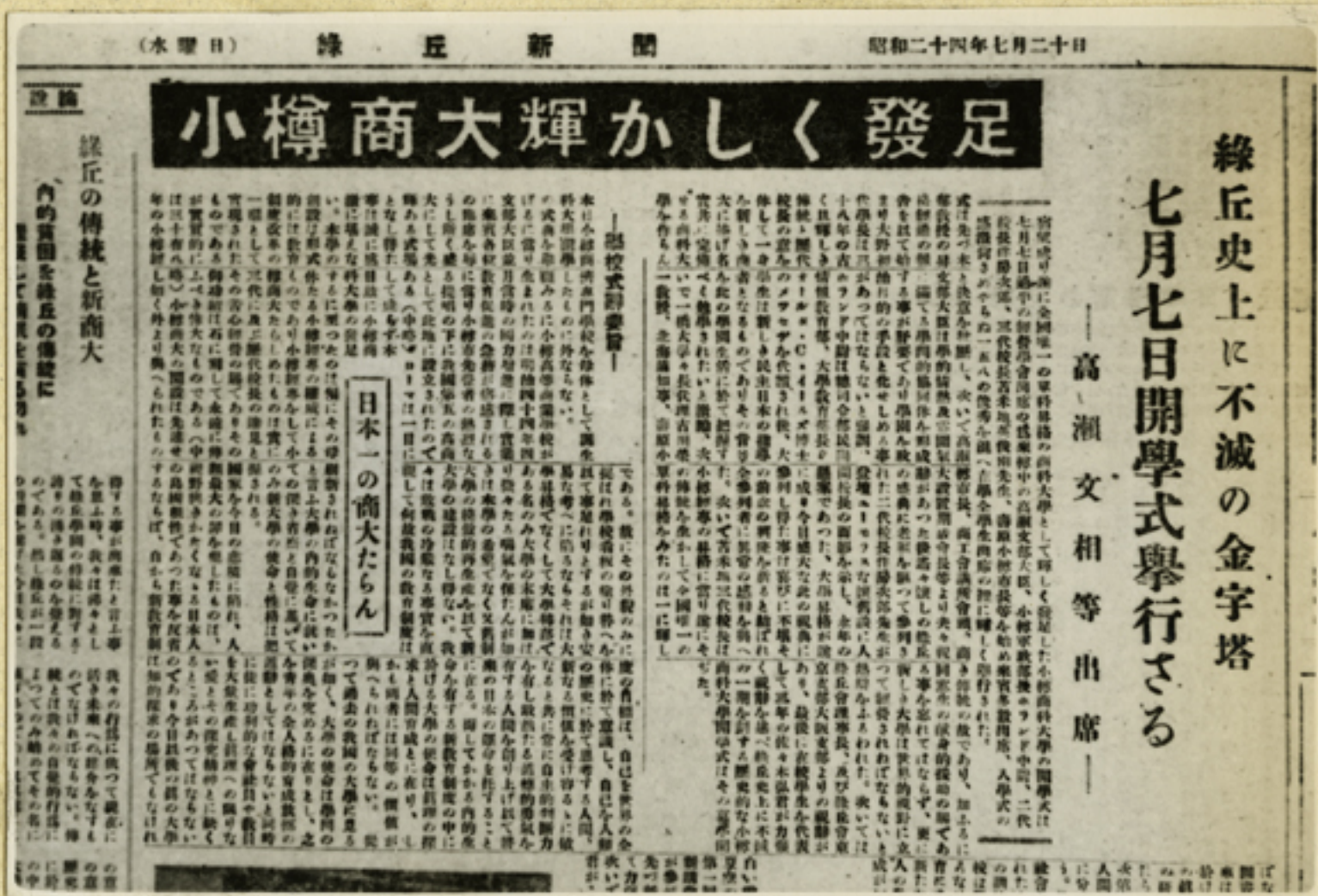
64



65 兩陛下短大へ行幸啓(昭和29年8月19日)



66 緑丘新聞記事 1.



67 緑丘新聞記事 2.

(本曜日) THE MIDORIGAOKA 緑丘 昭和二十四年六月十五日

着々成る商大教授陣容

新任教授講師発表さる

商大の教授陣は七月一日に正式に発表される。その陣容は、文部省の調査によれば、戦後以来最も充実したものと見られる。特に経済学、法学、文学部等に優秀な人材が補充され、学問の発展に大きく貢献するものと期待されている。

全国的盟休へ突入か

全学連一齊スト指合

全国的な同盟休学への動きが、全学連の統一指揮で進められている。各大学では、学生生活の改善と学問の自由を訴え、ストライキを呼び掛けている。



商大では、全学連の呼びかけに応じ、六月十六日から全国的な同盟休学を実施する予定である。

戦後初の大型日本経済学會開催

戦後初めての大型日本経済学会が、本学で盛大に開催される。これは、戦後の経済復興と学問の発展を期すべく、各界の協力により実現された。

68 緑丘新聞記事 3.

学生生活の實態調査

学生生活の實態調査の結果が発表された。調査は、学生の生活状況、学業への取り組み、健康状態などを対象とした。結果は、学生の生活が徐々に安定しつつあるものの、経済的な困難や学業への負担が依然として課題となっている。

内閣信

内閣の動向に関する最新情報。政府は、戦後の復興政策を推進し、教育の充実を図る方針を示している。

内閣大信

内閣の大信に関する情報。政府の政策に対する支持率や、党内の議論が報じられている。

内閣決定

内閣の決定事項に関する情報。重要な政策決定や、閣内閣外関係の動向が紹介されている。

項目	数値
支持率	45%
反対率	30%
不明	25%

70 緑丘新聞記事 5.

(本曜日) 緑丘新聞 昭和二十四年十一月二十四日

成るか？ 飛躍的發展の基礎

二千五百万圓資金募集始まる

独自の商科大学完成へ

大発展の基礎築かん。独自の商科大学完成へ。資金募集が本格化し、学部の設置や施設の整備が進んでいる。



69 緑丘新聞記事 4.

緑丘新聞 (本曜日) 昭和二十七年七月十日

委員会不信任をめぐって

破防法から始まった学内の動き

委員会不信任の騒ぎが学内を巻き起こしている。破防法をきっかけに、学生と教職員の間で大きな対立が生じている。

緑丘の良識に訴う

緑丘の良識に訴う。学内の騒ぎに冷静な判断を求め、学問の発展と平和な解決を呼び掛けている。

71 緑丘新聞記事 6.

理論経済学軌近の趋向

——動態論、計量経済学、
公理経済学のことども——

長尾 義三

理論経済学は、その歴史的発展を通じて、常にその基礎を固くし、その範囲を拡大して来た。その中心は、人間の行動の合理的な説明と予測にあり、そのために、数学的・論理的な方法を駆使して来た。その結果、理論経済学は、現代科学の重要な一分野として、その地位を確立して来た。

その中でも、動態論、計量経済学、公理経済学は、その発展の中心となつて来た。この三つは、理論経済学の軌近の趋向を示している。この三つは、理論経済学の発展の方向を示している。この三つは、理論経済学の発展の方向を示している。

動態論は、時間の経過に伴つて変化する経済現象を分析する。計量経済学は、経済現象を数値的に測定し、その関係を分析する。公理経済学は、経済現象の基本的な原理を抽出し、その関係を分析する。

この三つは、理論経済学の発展の方向を示している。この三つは、理論経済学の発展の方向を示している。この三つは、理論経済学の発展の方向を示している。

72 緑丘新聞記事 7.

緑丘学園再建の構想

一つの積極的提案

六 大 四 郡
古 瀬 田
新 開 会
特別 協 賛

五 教 官 採 用 の や り 方 を
改 め よ

六 創 立 五 十 周 年 を 自 豪 に

去 り 行 く
発 端

声 明
古 瀬 ・ 瀬 田 両 郡
関 して 全 体的 討 議

緑丘学園は、創立五十周年を目前にして、その再建の構想を積極的提案として、関係各機関に提出した。この構想は、緑丘学園の発展と、関係各機関の発展を同時に実現することを目指すものである。

この構想は、緑丘学園の発展と、関係各機関の発展を同時に実現することを目指すものである。この構想は、緑丘学園の発展と、関係各機関の発展を同時に実現することを目指すものである。

73 緑丘新聞記事 8.



74 緑丘新聞記事 9.



二寮の火災 昭和31年6月1日午後2時出火損害800万円也 (北海道新聞社提供)





77 圖書館學生閱覽室



79 圖書館書庫內部



78 圖書館外觀